

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書


- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 城陽市立古川小学校 】

<スポーツ庁テーマ>

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	4年生42名（男子22名、女子20名） 5年生36名（男子17名、女子19名） 6年生44名（男子16名、女子28名） 計122名（男子55名、女子67名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（ 総合的な学習の時間 ） ② 行事名（ 古川小学校 高学年陸上教室 ） ③ その他（ オリンピック・パラリンピック教育講演会 ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目 標 (ねらい)	(1) 元日本代表選手に直接話を聞くことにより、国際的な大会やオリンピックに対する興味や関心を高める。 (2) 児童が陸上競技の魅力を知ったり、競技の実技指導を受けたりすることを通して、スポーツの価値や素晴らしさを知る。
5 取組内容	(1) 実施日時 令和2年12月21日（月） 9時25分～10時10分 (2) 内容 ① 事前学習 ア 「オリンピック・パラリンピック掲示コーナー」の活用 イ 各学級で、オリンピック・パラリンピックについて学ぶ ウ 京都出身のオリンピック、日本代表選手の紹介 ② 比護信子さんによる講演会 ア 経歴 1997年世界陸上選手権アテネ大会 女子マラソン・日本代表（団体優勝） 1993年北海道マラソン優勝 1996年東京国際女子マラソン優勝 イ 前半内容 オリンピック、国際大会等に関する講演会 ウ 後半内容 体幹を鍛える体操十種（実技指導） ③ 事後学習 ア 学んだ事のまとめ イ 感想用紙記入

	<p>(3) 児童の活動の様子</p> 
<p>6 主な成果</p>	<p>(1) 手作りのオリンピック聖火トーチ模型や世界陸上女子マラソン団体の本物の金メダルを見せてもらい、児童は興味を持って話を聞き、オリンピックへの関心がより高まった。  (2) 体幹を鍛える十種の体操を実技指導してもらい、どの子も楽しそうに運動する様子が見られた。</p>
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>放課後ランニングチャレンジという陸上運動(長距離走)に自主的に取り組んでいる子が多くいるので、講師選定を工夫した。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<p>「京のスポーツ夢バンク」事業の一環で実施したが、その担当の方との調整が必要である。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>スポーツへの興味、関心を引き続き高めていけるよう、可能な範囲で講師を招いての講演会を開催したり、掲示コーナーの継続をしたりしていく予定である。</p>